

事業所名

一般社団法人つばさ 小川事業所

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

令和6年

9月

20日

法人(事業所)理念	<p>①利用者一人ひとりが持っている生きる力と個性を尊重し、その利用者の成長にあった療育・支援をおこなうことを基本とします。</p> <p>②10年後・20年後に人として安定した輝きある人生が歩めるよう、様々な利用者同士の交流や出会いの体験を大切にします。</p> <p>③利用者が自信をもって日々成長していく姿が認められるような療育・支援を目指し、長期的な目標を掲げ、継続的な療育・支援に取り組みます。</p>				
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自発的な子どものあそびを大切に…日々の活動の中で、五感(視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚)を刺激することを意識し、豊かな感性、表現する力を身につける</li> <li>・家族との連携…子どもや保護者の気持ちに寄り添い、相談しやすい雰囲気をつくり、信頼関係を構築し、子どもの成長や課題の解決に取り組みながら、ともに子どもの育ちを支える</li> </ul>				
営業時間	8時	30分から	18時	0分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おにぎり作りやお菓子作りなど、家庭で1人でも簡単に作れる調理実習の実施</li> <li>・さまざまな食材を使った手作りおやつ、給食を通して、楽しく食事をしながらマナーを知る機会とし、咀嚼など口腔機能の向上に繋げる</li> <li>・水遊び等の活動を行い、着脱の練習、整理整頓の気持ちよさを学ぶ</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活において必要な動作の基本となる姿勢の保持や、手足の協調運動を意識したあそびの実施</li> <li>・広い園庭、事業所外の草っ原、あぜ道を散歩、ウォーキングすることで、基礎体力の向上と交通ルールの定着、心身のリフレッシュを図る</li> <li>・個別OTを実施し、1人ひとりの特性、アプローチ方法を学び、家庭でも継続して取り組めるよう、専門指導の内容を丁寧に説明する</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵カードやタイムタイマーを使用して、スケジュールの確認を行うとともに、見通しをもって安心して過ごせるようにする</li> <li>・さまざまな活動において、ルールがあるものに対しては口頭、見本を示す、絵カードで視覚的に知らせるなど、子どもに合わせたツールを用意する</li> <li>・思考力を育てるための絵本の読み聞かせやパズル、空間認識能力を鍛えるために、追いかけてこやかくれんぼ、ボールあそび、縄跳びなど静と動を組み合わせた活動を行う</li> </ul>			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの特性に応じて言葉だけではなく、サイン、表情等ノンバーバルなやりとりを通して、コミュニケーションスキルを身につける。</li> <li>・小集団でSSTカードを使い、相手の意見を聞く、自分の想いを伝える練習を繰り返す</li> <li>・個別STを実施し、発声、発音の苦手さ、課題等について共有し、家庭でも継続して取り組めるよう、専門指導の内容を丁寧に説明する</li> </ul>			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不安になったときや、困ったことがあったときにすぐに相談できるよう、職員はゆとりをもって支援にあたり、子どもが「安心できる基地」をつくる</li> <li>・小集団でルールのあるあそびを積極的に行い、楽しいあそびのなかで順番を守ったり、我慢することを学ぶ</li> <li>・安心して生活できる環境を基本としながら、大人と接するときの言葉遣いや態度、入退室の挨拶などさまざまな人との関わりを通して身につけられるよう関わる</li> </ul>			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容、ねらいに対しての子どもの様子を対面、連絡帳等で説明する</li> <li>・本人の特性、家族の困り感の相談に応じる</li> <li>・保護者参観の実施</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進学時には、児童発達支援事業の職員、学校、関係機関等と情報を共有し、特性の把握、切れ目無い一貫した支援に繋げる</li> <li>・放デイ終了後の進路についての相談に応じ、情報提供を行う</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生や地域ボランティアの受け入れ、地域イベントへの参加</li> <li>・事業所外散歩活動中に、ゴミ拾いを行うなどの清掃活動実施</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉遣い、挨拶、礼儀等、基本的動作の徹底</li> <li>・ケース検討会を通して、子どもの特性や保護者のニーズ等の共有を図る</li> <li>・スキルアップ研修(所内、外部)に意欲的に参加</li> </ul>		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生歓迎会、卒業生を送る会、七夕、ハロウィーン等の季節の行事、夏祭り・桜まつり(全部門)、フラワーアレンジメント(地域JA主催)、地域ボランティアによるバルーンアートや音楽会開催など。小学1年生から高校3年生までの子どもたちが同じ空間で過ごす中で、お互いの良いところ、苦手なところを自然に助け合い、支え合い、学び合っている</li> </ul>				